2014.10　　vol.105

改訂版　vol.35

女性委員会だより

らくだ

公益社団法人 岐阜県建築士会
〒500－8384 岐阜市薮田南 5 丁目 14 番 12 号
岐阜県シンクタンク庁舎４階
〈電話〉（058）215-9361〈FAX〉（058）215-9367

はじめに

副委員長　長瀬　八州余

今年の８月に新築に引っ越しをしました。

いろいろと考えて設備等を配置したつもりだったのですが、実際に生活してみると、いろいろと食い違いが出てきます。

夜中、おトイレに起きた時に廊下等がすぐに明るい方が良いだろうと思い、廊下、トイレ共に感知式の調光の無いダウンライトにしました。しかし主人はそれでは明るすぎて目が覚めてしまうので、夜中はもっと暗い照明にして欲しいというので、廊下はコンセントに差す足下灯を使用し、トイレは丁度良い位置にコンセントがなかったので、電池式を使っています。前に住んでいた住宅では、夜中のおトイレは浴室の電気を付けていたということでした。照明機器関係は不細工な事になりましたが、主人の気に入るように何とか変更ができました。長年一緒に住んでいても、知らないことはいっぱいありますね。

今回主人は、オーディオルームが欲しいと希望を述べていましたが、予算の関係上そんな贅沢ができるはずもなく、即却下となりましたが、書庫コーナーに予定していた2階のホールが結構音の響きが良く、オーディオ機器を整備して主人は楽しんでいます。

まだまだ新居の整理ができませんが、ぼちぼち進めて行こうと思っています。

今回の記事

◇はじめに

◇今回の記事

◇今後の予定・お知らせ

◇研修会「色のお話」＆茶話会
平成26年5月8日（木）

◇建築士会東海北陸ブロック会　女性建築士協議会
平成26年度前期定例会議　岐阜会議
平成26年6月21日（土）

◇建築士の日フェスティバル
平成26年6月28日（土）

◇研修会「水のお話」＆
「パナソニックリビングショールーム見学」
平成26年7月16日（水）

◇研修会「心地いい暮らし・収納と片付け」
平成26年9月11日（木）

◇ブレイクタイム

◇編集後記

今後の予定　・お知らせ

- **見学研修会**

「株式会社　水生活製作所工場見学・研修会」
平成26年11月13日（木）

- **全国女性建築士連絡協議会**

東京都　平成27年2月27日（金）～28日（土）

- **東海北陸ブロック女性建築士協議会**

富山県　平成27年3月14日（土）～15日（日）

研修会「色のお話」＆茶話会

日　時：平成26年5月8日（木）　13：30～14：50
会　場：ふれあい福寿会館　406号室
参加者：9名
講　師：舟橋あつこ先生（パティオカラールーム　代表）

報告者：下川　滝美

今春の流行色はレモンイエロー、秋頃より緑、ブルーグリーンが流行るという興味深い話から始まりました。

環境の色、そして心理的なカラーをテーマにお話しをして頂きました。

建具の色と床の色の選び方、肌の色と洋服の色との組み合わせ、そして一人ひとりを季節に例えて似合う色を教えていただきました。

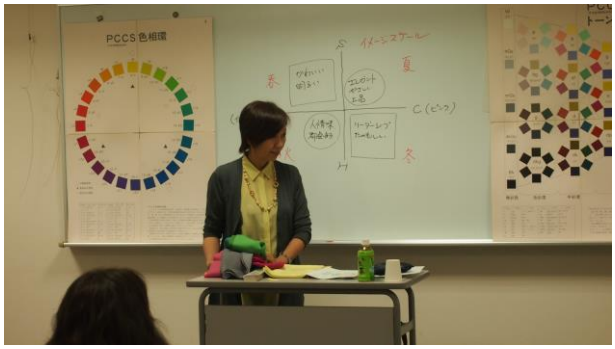
春は、かわいい、明るいイメージ。夏はエレガント、やさしい、上品。

秋は、人情味、都会的。冬はリーダーシップ、頼もしいというのがカラーのイメージだということです。

設計をしていて夫婦などで色の好みが違った場合、キーパーソンとなる方の色を決めて話を進めていくと成功するということです。

色の持つ力、イメージを膨らませながら今後の設計にも役立てたいと思います。

色について以前から興味があったのですが勉強する機会がなく今回はとてもわかりやすく奥深く改めて勉強してみようかと思いました。



建築士会東海北陸ブロック会
女性建築士協議会
平成２６年度前期定例会議
岐阜会議

日　時：平成２６年６月２１日（土）
１３：００～１６：００
会　場：長良川うかいミュージアム
（岐阜県長良川鵜飼伝承館）四阿
〒502-0071　岐阜県岐阜市長良 51-2
TEL：058-210-1555
参加者：３１名（内岐阜県女性委員　１３名）

（集合写真）

（会議の様子）

（会場の四阿）

平成26年度前期

定例(岐阜)会を終えて

報告者 : 委員長　宇佐美　泉

心配された雨も何とか持ちこたえて、会議当日を迎えた。会場に行く前に、堀さんの計らいで、岐阜グランドホテルに集合し、お茶を飲んでから会場入りした。

筒井運営委員長を始め、事務局の山口さん、岐阜県から議長と司会者とで打ち合わせをされている傍らで、 委員で会場のセッティングをし、各自担当に付き、準備が終わり次第各々でお弁当を食べた。何回も試食した甲斐があり、みなさんにとても満足していただい た。かわらや支店さんのお弁当、とてもおいしかったです。

会議開始まで、うかいミュージアムを観たり付近を散策したりと、それぞれに時間を過ごし、定刻に会議は始まった。

１.　開会の言葉

今回は、司会を伊藤麻子さんにお願いした。

２.　開催幹事県挨拶

私が、景色のよいこの会場を選んだこと、茶菓子を玉井屋さんの鮎菓子にしたことを話し、最後に活発な意見と会議が滞りなく進みますことをお願いした。

（玉井屋の鮎菓子）

３.　運営委員長挨拶

今年度より筒井裕子運営委員長（愛知）になりそのご挨拶と今日の審議事項ならびに協議事項がたくさんあるため、協力をお願いされた。

４.　来賓挨拶

（公社）岐阜県建築士会の藤井孝一会長より挨拶をいただいた。このうかいミュージアムは、長良川ホテルの跡地に建てられたこと、三重県の活動（出前講座）について感心したことを話された。

５.　出席者紹介

筒井運営委員長を始め各県の運営委員が、出席者を紹介した。今回は、運営委員１２名、委員長・相談役・事務局及びオブザーバー１５名で、合計３０名の出席となった。

その後、司会者による定足数の確認がなされた。

６.　議長選出

岐阜県より、長瀬八州余さんにお願いした。

７.　議事録作成者及び署名者の指名

岐阜県より、下川滝美さん、下川綾子さんにお願いした。又、議事録署名者は、富山県の中村博子さんと三重県の森本千刈さんが指名された。

８.　報告事項

各県の今年度の委員会活動計画を順に発表し、それについて質疑応答をした。次に、運営委員長より、連合会女性委員会及び青年協議会の報告を聞いた。

９.　審議事項

平成２５年度後期定例（加賀）会議議事録の承認・事業報告の承認・収支決算報告の承認が済み、平成２６年度役員の承認・事業計画（案）の承認があった。その中で、

＊今度の後期定例会議は、

日　時：平成２７年３月１４日・１５日

場　所：富山県砺波市

＊平成２６年度全建女（全国女性建築士連絡協議会）は、
日　時：平成２７年２月２７日・２８日
場　所：東京都　建築会館（予定）

＊第５７回建築士会全国大会「ふくしま大会」
日　時：平成２６年１０月２４日・２５日
場　所：福島県郡山市　ビックパレットふくしま

次に、平成２６年度収支予算（案）の承認に移ったが、その中で後の協議事項で協議するとして、ほっ一時休憩に入った。

１０．協議事項

休憩後、平成２６年度ブロック大会の件として、次回開催県の富山県さんより、現段階での開催場所・宿泊予定地・テーマ等を聞いた。分科会については、今のところ未定。

全建女コメンテーターの助成金として、愛知と福井県さんがコメンテーターとして発表されるため、各県 15,000 円の助成することに決定。

又、平成 26 年度収支予算の中で、前年度にはいっていた後期ブロック大会分科会担当県交通費 30,000 円は、今年度より無しにすることになった。

次に、女性建築士協議会 30 周年については、20 周年記念事業を参考に、30 周年も記念事業を行う方向で進める、それに伴い費用がかかるため、今年度から少しでも廻せるように考える、次回までに何らかの形を示す。

本会のテーマについては、運営委員長が提案し、順次メール等で話し合い決定する。運営委員長は、「プロフェッショナルの集団として何か」と考えてみえる模様、どんなテーマが提案されるか楽しみ。

最後に、平成 27 年度定例後期会議の開催場所について、順番でいけば静岡県だが、静岡県は女性協議会に入っていないため、運営委員長担当県の愛知県 さんかどちらかで開催することになる。どうするか、各県が意見を持ち寄り検討した結果、愛知県で開催することに決定した。平成 27 年度後期会議は、愛知県 で女性協議会の単独開催となる。

以上で、とても多くの協議事項が終了した、とても活発な意見が出された。

１１．相談役所見

山中路代相談役による所見。運営マニュアルの申し合わせ事項について一度精査し、議会に提案したい。

１２．閉会の言葉

岐阜県の高野栄子さんに閉会の言葉をしていただいた。

長時間の会議だった。時計を見ると１６時をまわっていたが、滞りなく終了して、ほっとした。

最後にみんなで集合写真を撮り解散した。
岐阜県の皆さん、本当にご苦労さまでした。

（食事の様子）

（岐阜県女性委員長　挨拶）

（来賓　岐阜県建築士会　藤井会長　挨拶）

（会議の様子）

（会議の様子）

（岐阜県の素材紹介コーナー）
・東白川村の東濃ひのきのパンフレット
・真山窯の陶芸手洗鉢のパンフレット
・とき窯元めぐり旅行手帳（真山窯さんのご厚意により土岐市役所で配布している旅手帳です）
・株式会社 水生活製作所
・製品カタログ及びプライスリスト
・ガーデニング製品の紹介冊子
・おぷろ（浄水器メーカーでもある水生活製作所さんが作った入浴剤とボディーソープ）

建築士会東海北陸ブロック会
前期岐阜会議に参加して

報告者：吉田　修子
（入会二年目の新人(?)です。よろしくお願いします）

参 加 者：30 名(富山県：4 名、三重県：2 名、愛知県：6 名、福井県：3 名、石川県：3 名
岐阜県:12 名)、来賓:岐阜県建築士会　会長　藤井孝一様
報告事項：①各県女性委員会今年度活動計画
②連合会女性委員会の報告
③青年協議会の報告
審議事項：①平成 25 年度後期定例(加賀)会議議事録承認の件
②平成 25 年度事業報告承認の件
③平成 25 年度収支決算報告承認の件
④平成 26 年度女性建築士協議会役員の件(承認済み)
⑤平成 26 年度事業計画(案)承認の件
⑥平成 26 年度収支予算(案)承認の件
協議事項：①平成 26 年度ブロック大会の件(富山県)
②平成 26 年度ブロック事業(分科会)の件
③女性建築士会協議会運営について
④平成 27 年度定例後期会議開催場所について
⑤その他

以上で、会議は終わりましたが、予定より 30 分ほど延長しました。
皆さん、お疲れ様でした。特に、遠方から来ていただいた方々、お疲れ様でした。
岐阜の街や、風、空気を楽しんでいただけましたでしょうか。
鵜飼も楽しんでいただけましたでしょうか。ただ、お天気が雨が降りそうな感じの曇りだったのが残念でした。
今回は、昼食がお楽しみで、鵜飼船にも出していらっしゃるという、「かわらや」のお弁当で、とても豪華なお弁当でした。ご馳走様でした。
これは、岐阜女性建築士会の役員の方々が、数箇所の仕出し屋さんの中から選ばれたお弁当で、皆さん、満足感たっぷりの笑顔で、食べていらっしゃいました。やはり、女性は「花より団子」というところで

しょうか。
　また、ミュージアムのあづまやからの眺めは、目の前に岐阜城がそびえ建ち、花火の時期は、目の前の長良川の河畔で行われるため、花火の音や美しさを身体全体で味わえるという、最高の立地条件の場所です。
鵜飼の時期には、夜の川を、鵜飼船の松明の灯りだけがゆらいで、周りを映し出す情景が、何ともいえず美しいものです。まるで、古代にタイムスリップしたような気持ちになるほどです。
ぜひ、皆さんも一度は体験してみてください。ミュージアムを見学すると、鵜飼船の入船割引券がもらえました。ラッキーでした。
　かくいう私も、実はまだ鵜飼船に乗ったことがありません。今年こそ、乗ってみたいです。
　以上で、今回の報告を終わります。

（恒例のお弁当の写真　右上に鮎の塩焼きが入っています。かわらや支店）

（会場の様子）

建築士の日フェスティバル

日　　時:平成26年6月28日(土)
　　10:00～18:00
開催会場:マーサ21　マーサスクエア(1 階)
　　岐阜市正木中 1-2-1　TEL058-295-2222
参 加 者:6名

建築士の日　フェスティバル　2014

報告者:森崎　麻充

　今回で 3 回目となりました、建築士の日　フェスティバルが、6 月 28 日マーサ 21 ショッピングセンターで開催されました。
　会場のマーサスクエアでは、幼稚園児の皆さんが画いた 120 点の「夢のおうち」が展示され、そこには将来の希望が満ちあふれていました。
　さらに、色とりどりに浮き上がった沢山の風船は、場内に明るいムードを醸し、このイベントを盛り上げていました。
　女性委員会は、この風船のプレゼントを担当しました。幸い、多くのお子さんに来て頂き、用意した 600 個の風船を、すべてお渡しすることが出来ました。
　また、青年委員会が企画しました、紙すき体験や、ルームプレート作りも、終日まで参加者が絶えることなく訪れ、このフェスティバルは大盛況のうちに幕を閉じることが出来ました。
　最後に、お忙しい中参加いただきました委員の方に、心より御礼申し上げます。

研修会「水のお話」＆「パナソニックリビングショールーム見学」

日　時：平成26年7月16日（水）
　　12：00～14：30
会　場：パナソニックリビングショールーム岐阜
　　岐阜市六条南2－20－10
　　電話058－272－7515
参加者：13名
講　師：(株)日本トリム
　　パナソニック

（「水のお話」のセミナーの様子）

（パナソニックリビングショールームにて建材のセミナーの様子）

（商品の説明を受ける）

㈱　日本トリム

「　水と健康を考えるセミナー　」

報告者：津川　文江

30 年間　水ひとすじに考えシェアNo.1の　㈱日本トリムの「電解水素水でウォーターヘルスケア」 水と健康を考えるセミナーに参加した。

私達のからだの70%は水分で出来ており水が健康の鍵だそうだ。

水をろ過して、不純物を取り除くのが　浄水器で、浄水した水をさらに電気分解をして抗酸化性のある水素を含んだアルカリ性の電解水素水をつくるのが整水器である。

この電解水素水について詳しく説明していただいた。効能として胃腸症状の改善が見られるとのことである。そして、この電解水素水で作ったお弁当を試食させていただいた。

商品としては、高価なものだと思うが健康を考える良い機会だった。

（(株)日本トリム様のご厚意により、水素水で作ったお弁当をいただきました。）

パナソニックリビングショールームの見学

報告者：高野　栄子

岐阜のパナソニックのショールームを見学しました。春にリニューアルしたショールームはまるでおしゃれなカフェのような雰囲気で最新の住宅建材を見ることができました。

同時にパナソニックさんの建材のお話をきき、流行の内装材について学びました。

明日からでもすぐに仕事の参考になるような有意義な研修が出来ました。

研修会

「心地いい暮らし・収納と片付け」

日　時：平成26年9月11日（木）
　　13：30～15：00
会　場：ふれあい福寿会館　406号室
参加者：13名
　（一般・会員5名（内男性1名）、女性委員8名）
講　師：マスターライフオーガナイザー　竹内靖子先生

研修会「心地いい暮らし・収納と片付け」に参加して

報告者：長瀬　八州余

私は「ライフオーガナイズ」という言葉を知りませんでした。ただ単に物を片付けるだけでなく、空間や暮らし、人生を俯瞰して仕組化する技術だということです。

生活の質をどうしたら高めることが出来るのかを自分自身を知ることによって考えていく。その手段として「利き脳」という考えを用いてみる。自分は片付けが できなのではなく、方法が合わなかっただけであり、自分にあう方法であれば片付けは誰でも出来るようになるということでした。

片付ける事は目的ではなく、理想の暮らし、心地よい暮らしをするための手段である。
人それぞれであるので、自分に合った手段をどのように知るかをお手伝いして下さいます。

本当に短い時間なので基本の入口しか知ることが出来ませんでしたが、目から鱗の事が多くありました。

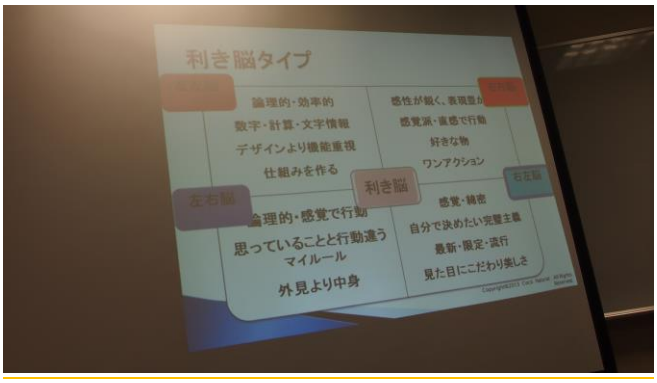
家族でも「利き脳」によって片付け方や価値観が違うので、違いを認め合わなくてはならないと知りました。今までなんとなく違うなあと思っていましたが、的確に言われると納得出来ました。

残すか捨てるかの二択ではなく、使用頻度によって①気に入ってないが使っている、②気に入っていて使っている、③気に入っているが使っていない、④気に 入っていなし使っていない、の4つに別けると、①は検討、②は元の位置に戻す、③思い出、迷う物で別の場所へ移動、④手放す、というように別けることが出 来るので、物に対しての基準がより明確になるような気がしました。

物を減らす、定位置を決める、使いやすい収納方法を考える、収納用品を選ぶ、維持できる方法を考える。の順番が出来ると部屋がきれいに維持できるということでした。維持できてこそが大事ですものね。自分に合った維持できる方法を考えなくてはいけません。

悪い習慣も習慣になってしまうとなかなか直すことは難しいので、良い習慣を付けるようにしましょうと言うことでした。引っ越しの時が一番のチャンスということで、丁度私は 8 月に引っ越しをしたばかりだったので、良い時期に良い話を聞く機会に巡り会えて、感謝しています。ありがとうございました。

（女性委員長挨拶）



（利き脳のタイプ分け）
もっと詳しく知りたい方は本が出ています。
「利き脳　片付け術」高原真由美著　小学館です。

ブレイクタイム

久々のブレイクタイムです。
固めるだけのケーキです。
台はスポンジケーキでもかまいません。その時はたっぷりシロップを打ってくださいね。
飾りはなくても十分美味しいです。

ヨーグルトレアーチーズケーキ

18cm セルクル型１ヶ分　　飾り以外で 2,350Kcal

材料

〈台〉950Kcal

ビスケット	100g	
	東ハトのｾｻﾐﾋﾞｽｹｯﾄ、ﾏﾘｰﾋﾞｽｹｯﾄ etc	
バター	60g	
	常温にもどして柔らかくしておく	

〈生地〉1,400Kcal

クリームチーズ	200g	常温にもどしておく
砂糖	50g	
生クリーム	100cc	常温にもどしておく
プレーンヨーグルト	100cc	常温にもどしておく
ゼラチン	8g	分量の冷水にしとらせ湯煎にかけておく（電子レンジで溶かしてもよい）
冷水	40g	
レモン汁	20cc	

〈飾り〉

キウイフルーツ	１～２ヶ皮をむいて半月切

〈ソース〉

キウイフルーツ	３ヶ
粉糖	大２～３

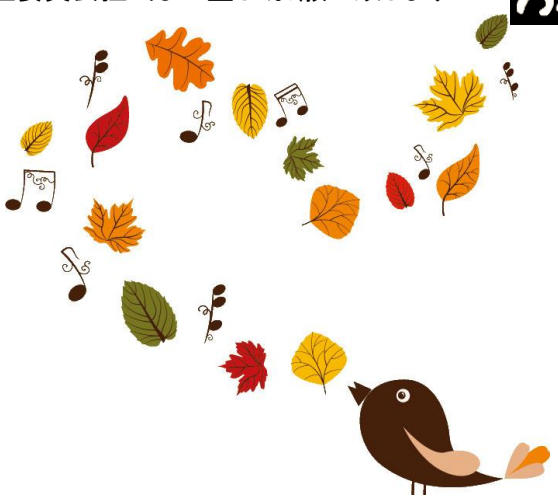
作り方

①　ビスケットはビニール袋に入れてすりこ木等でたたいて細かく砕く。柔らかくしたバターと合わせてセルクル型に敷き冷蔵庫で冷やし固める。
②　ゼラチンは熱々のお湯で湯煎にかけて溶かしておく。
③　常温にもどしておいたクリームチーズ、砂糖、生クリーム、ヨーグルト、レモン汁をよく混ぜ、溶かしたゼラチンを入れる。（クリームチーズは分量以外の牛乳を少し加えて電子レンジに入れて柔らかくしてもよい。）
④　クリーム生地を①のセルクル型に流し入れる。冷蔵庫で冷やし固める。
⑤　ソース用のキウイフルーツの皮をむき中央の種を取り除きミッキサー又は裏ごしにかけて粉糖と混ぜてソースを作る。
⑥　④を型から外して、飾りのキウイを乗せてソースをかける。

編集後記

35号をお届けします。
平成26年度前期の報告となっています。

皆様からの投稿はいつでもお待ちしております。
また、編集参加、問い合わせ、ご意見・投稿・新企画などがございましたら、下記へお寄せください。

編集委員（長瀬）

公益社団法人　岐阜県建築士会
岐阜市藪田南5丁目14番地12号
岐阜県シンクタンク庁舎4階
TEL　058-215-9361　　FAX　058-215-9367
http://www.gifukenchikushikai.or.jp/
E メールアドレス kensi578@juno.ocn.ne.jp
※　女性委員会担当まで宜しくお願い致します